



# 議会だより

# 北栄



6月定例会	2
町政	
ここを問う	4
追跡 あの質問はどうなった?	13

## 『未来への架け橋』

北条ジャンクション

(完成予想図 国交省提供)



<http://www.e-hokkuei.net>

北栄町議会

検索



# 「道の駅北条公園」北エリア造成工事に着手

6月定例会が5日から16日まで開催され、付議された全議案が可決された。令和7年春にリニューアルオープンを目指す「道の駅北条公園」北エリアのオートキャンプ場周辺の造成工事に1億5828万円、またバリアフリー化を目指す大栄中学校のエレベーター設置工事に4042万円が予算化され、年内の完成を目指す。さらに肥料価格高騰対策に1252万円計上された。さらに新型コロナウイルス臨時交付金として、町内の消費拡大や住民税非課税世帯への物価高騰支援に4395万円を計上。本年度の一般会計は103億円を超え、昨年同時期対比で5割増となった。

## キャッシュレス決済

**問 井川 敦雄**

今秋から北条支所を含む現場窓口でキャッシュレス決済の導入の予定だが、  
**①** 利用できる支払方法は、  
**②** 複数のコード決済に対応できる、JQRの検討は、

## 答 中野企画財政課長

一般的に普及している電子決済を予定。他にクレジットカード、交通系の電子マネー、QRコードなどを幅広く考えている。  
**②** 今は経産省が関与し企画を

## 乗りあいタクシー運行支援

**問 養原 美百合**

今回の補正予算は、車の燃料費の高騰が原因か。

## 答 中野企画財政課長

利用回数が当初の想定を上回り、当初予算の不足が見込まれるため要求した。

## 道の駅北条公園の安全施工

**問 野田 秀樹**

山陰道と道の駅北条公園の



道の駅と工事が進む山陰道

## 答 清水産業振興課長

事業主体は町と国交省。互

## スマート農業へ

**問 奥田 伸行**

補助金の対象作物と給付目的は。

## 答 清水産業振興課長

水田に関連し、農業散布用のドローンとGPS付き田植え機購入の補助。スマート技術で効率化を図り、産地を維持する担い手の確保。

**問 油本 朋也**

ドローンと田植え機の台数は。購入し管理する組織は。

## 答 清水産業振興課長

各1台。ドローンは町内の営農組織、GPS付き田植え機は北条島の農業法人が使用し管理する。

## 起業者の支援

**問 油本 朋也**

今回の補助金の対象になる事業種は。

**答 清水産業振興課長**  
 自宅を利用したネイルサロンが1軒。空き家を利用したカフェがコナン通りを含む由良宿に2軒。

## 問 前田 栄治

**勤労者体育センター解体工事**

利用の継続が前提で、大規模な法面工事が行われた施設が解体されれば、その工事の財源となった起債等の返還が生じるのでは。

## 答 手嶋地域整備課長

その財源は法面工事だけでなく、下の民家を守る急傾斜地対策も対象である。仮に更地になっても条件を満たし返還は不要と認識する。



長い間ありがとう

# 質疑あれこれ

## 畜産経営に飼料高騰対策

**問 斉尾 智弘**

補助金の対象になる軒数と、飼料価格高騰分の補填割合は。

## 答 清水産業振興課長

酪農5、肥育4、養豚2、養鶏2の計13軒が対象。補填割合は種類で異なるが、例えば酪農は県と町を合わせ、8月以降は1頭当たり県の基準額を上回った額の75割となる。



モー大変

## 男子トイレのサニタリーボックス

**問 斉尾 智弘**

公共施設に40個を導入の予定だが、小中学校への対応は。

## 答 磯江総務課長

各公共施設に問い合わせたが、学校からは不要と回答されたので、設置しない。



ポイント増量中

## ほくほくカードで消費拡大

**問 井川 敦雄**

① チャージ額の2割がポイントで付与されるが、1回の限度額や回数に上限を設けるのか。  
 ② 事業の目的が物価高騰対策ならば、前回と同様に各カードにポイントを付与しては。

## 答 清水産業振興課長

① 以前はチャージの上限を1回10万円、5回までとしていたが、今回は広く行き渡るように1回10万円を3回までとし、利用者の増加で消費拡大を図る。  
 ② 過去2回の傾向ではポイントが自動的に付与されるより、自分で現金をチャージする方の利用率が高かった。商工会の要望もあり、この方法を選んだ。

## 議決結果一覧

一般会計補正予算（第2号・第3号）	(233万円・4395万円)	<b>可決（全会一致）</b> 【一般会計補正予算第3号】 賛成討論：養原美百合 住民税非課税世帯や、町内の消費拡大の配慮がなされている。
国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	(8万円)	
大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第1号）	(40万円)	
工事委託契約の締結	(令和5年度 道の駅北条公園造成工事)	

# みなさまからの請願・陳情はこうなりました

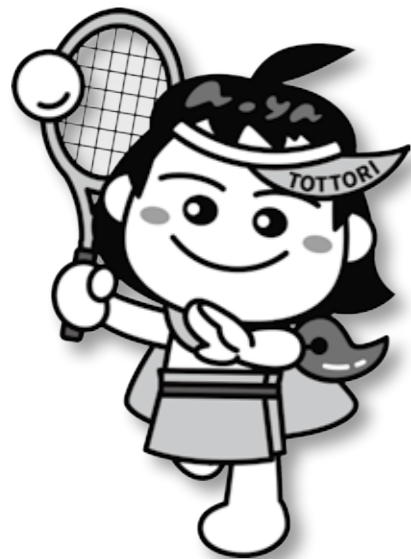
請願・陳情件名	請願・陳情者名	採決	委員会意見
地方財政の充実・強化を求める請願	自治労鳥取県本部 執行委員長 山口 一樹 北条町職員労働組合 執行委員長 手嶋 仁美 (紹介議員 養原美百合)	採択 (全会一致) 意見書を提出	地方財政の安定と予算の確保を図るため
ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるため、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情	鳥取県高等学校教職員組合 中部支部 支部長 谷口善一朗 鳥取県教職員組合中部支部 支部長 山根 義孝	採択 (全会一致) 意見書を提出	きめ細かい教育活動や働き方改革のため必要な財源措置を講ずるべきである
森林環境譲与税の譲与基準の見直しに関する陳情	鳥取県中部森林組合 代表理事組合長 小川 克彦	採択 (全会一致) 意見書を提出	森林整備をより効率的に推進するため、譲与基準の見直しが必要である

# 受け入れ態勢は

町長 今年度開催地を視察し準備



井川 敦雄



ねんりんピックキャラクター「あおやかみじろう」

**井川** 「第36回 全国健康福祉祭とっとり大会」を迎えるにあたり、どのような態勢で取り組むのか。

- 1 実行委員会の立ち上げは。
- 2 ソフトテニス競技を受け入れるにあたり、予定される参加チームや、来場者の見込み数は。
- 3 受け入れ態勢は。

**町長** ① 早急に、構成メンバーを固め、実行委員会の設立総会を開催したい。

- 2 1日目は15チーム135人、2日目は20チーム180人の選手と、それ以外の来場者を1日に200人を見込んでいます。
- 3 今年度の開催地を視察し、会場の設営、運営体制の確認を行う予定。その他、地元特産物の紹介や販売、観光物産PRなども企画。

**教育長** 「兵庫県立コウノトリの郷公園」など有識者の意見を伺い、次の営業に間に合うよう、今年度中に人工巣塔の設置を進めたい。今後も町と連携しながら、安心して営業できる環境を整え、地域の方とともに、あたたかく見守っていききたい。

**井川** 昨年に引き続き、コウノトリが営巣し子育てに励んでいる。昨年の9月定例会にて、町長が「来年も飛来して来るようなら、保護対策を検討したい。」との答弁であったが、今後どう関わっていくのか。

## 子育て中のコウノトリに助成を あたたかく見守っていく



おかえりなさい

# 町政 ここを問う

質問席

質問事項	質問者	ページ
ねんりんピックはばたけ鳥取2024	井川 敦雄	5
コウノトリとの共生		
投票率	中山 功一	6
部活動の地域移行		
ヘルメット着用	蓑原美百合	7
3歳以上児の給食		
JA施設利用料負担への支援	斉尾 智弘	8
不登校対策		
町財政	秋山 修	9
町のホームページ		
DX（デジタルトランスフォーメーション）	長谷川昭二	10
健康保険証の廃止		
地域新電力	阪本 和俊	11
青山剛昌ふるさと館の新築移転		
新・巨大風車の建設	油本 朋也	12
教員の働き方改革		
子育て支援	河本 文哉	13

6月定例会では10人の議員が  
一般質問を行いました

## ヘルメット着用

# 購入費補助対象の拡大を

町長 考えていない  
教育長 時期を捉えて指導



みのはらみゆり  
秦原美百合

### 秦原

4月から全ての自転車利用者に対して、命を守るためにヘルメット着用が努力義務になった。自転車を利用できる環境づくりに進めるため、以下の点について伺う。

- 1 安全教育実施状況は。
- 2 自転車利用者へのヘルメット購入促進のため、購入費の補助対象を拡大しては。

### 町長

1 交通安全協会北栄支部が、交通安全運動期間ごとに啓発している。また、各自治会の交通部長に対して、自転車用ヘルメット着用の呼びかけを依頼している。

- 2 対象拡大は考えていない。

### 教育長

1 小中学校では時期を捉え、登校班への指導、自転車の安全な乗り方などの指導を行っている。



安全に走ろう

## 投票率

# なんとかせんといけんでないか

選挙管理委員長 より一層の努力が必要  
教育長 可能な連携や協力はしたい



なかやまこういち  
中山 功一

### 中山

4月9日に県知事選挙、県議会議員選挙があった。北栄町の投票率は58.67%であり、有権者の6割を切っている。このことについて以下を伺う。

- 1 現状の把握は。
- 2 投票所の統合は影響を与えていないか。
- 3 「こども選挙」などで、選挙に対する教育を強化すべきでは。

### 教育長

2 投票所の数を20から12に変更した以降では10割前後の下落。投票率の低下は全国的な現象であり、削減が大きく影響したものではない。

- 3 大変良い取り組みだが、主権者教育として取り組む考えはない。
- 3 子どもが地域を考えたきつかけや、社会参加を促す仕掛けとしては面白い取り組み。

### 選挙管理委員長

1 今回の投票率は過去4番目に低い。全国も同様に、下降線をたどっている。投票率向上のために、今後もより一層の努力が



未来を動かすその一票

学校教育の中で実施することは現時点で難しい。北栄町で民間主導の同様の動きがあれば、教育委員会として可能な連携や協力はしたい。

### 中山

中学校部活動の地域移行が今年度から「改革推進期間」に入っている。このことについて以下を伺う。

- 1 地域移行をしている部活動はあるか。
- 2 受け皿となる団体はあるか。
- 3 中体連の動きは。
- 4 行政、地域、教職員での意見交換の場が早急に必要なでは。

### 町長

4 どのような対策を講じればよいか思案している。関係者間での協議に

## 部活動の地域移行

# 学校・地域・行政での話し合いを

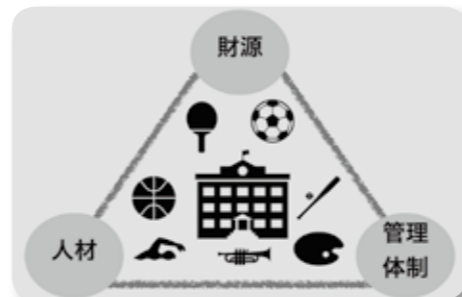
町長 教育委員会を中心に  
教育長 然るべきタイミングで実施

については、教育委員会を中心に行っていたが、私も適切な判断が行えるよう対応する。

- 1 現時点ではない。
- 2 種目により状況が異なる。中学生が参加している地域クラブチームなどがあり、受け皿になる可能性はある。一方、既存団体が無い種目において、地域移行の受け皿として新たな団体・組織を立ち上げようとする動きは起きていない。
- 3 今年度から、事前登録された地域クラブチームも大会参加が可能となり、選手登録を部活動か、

### 教育長

4 現在、県中部の教育委員会で議論を重ねている。協議をする場も然るべきタイミングで実施されることを考える。



## 3歳以上児の給食

# あたたかいご飯を

町長 一定の自己負担が原則  
教育長 人員不足で困難

### 秦原

3歳未満児にはご飯が提供されているが、3歳以上児はご飯を持参している。保護者は毎日のご飯の準備が大変。夏季には食中毒のリスク、冬季は冷たくなってしまふ。食育と子育て支援の充実のため、以下の点について伺う。

- 1 試算では、3歳以上児253人で食器、炊飯器だけで約63万円だが、ご飯提供する場合に必要な費用はいくらか。
- 2 昨年6月議会であった

### 町長

1 食事提供を受ける場合は、一定の自己負担が原則。金銭となるか、白ご飯（現物準備）のどちらかになるが、判断は教育委員会に任せたい。

- 1 費用は食器、炊飯器、食器保管庫、コメの購入費と人件費が想定される。
- 2 あたたかい食事の提供ということが望ましいとは考えるが、人員不足のため実施は難しい。保護者アンケートは実施していない。

### 教育長

1 費用は食器、炊飯器、食器保管庫、コメの購入費と人件費が想定される。

- 2 あたたかい食事の提供ということが望ましいとは考えるが、人員不足のため実施は難しい。保護者アンケートは実施していない。



おいしく食べよう

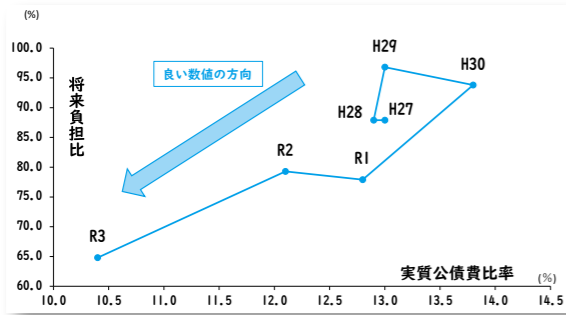
# 推移と現状は

町長 決算確定後に今後の見通しを



あきやま おさむ 秋山 修

将来負担比率と実質公債費比率の推移



**秋山** ①財政調整基金の用途は。適正規模は。減債基金の用途は。②地方債残高の推移と現状、今後の見込みは。③「青山剛昌ふるさと館」と「道の駅北条公園」の再整備の初期投資の財源の内訳は。④実質公債費比率と将来負担比率の推移と現状、今後の見通しは。

## 町長

①目標は10億円。減債基金は、後年度における起債償還に要する経費として追加交付があったために積み立てた。

②70億円台前半で推移している。当面の起債残高は増加し、ピークは令和9年度の約97億円となる見込み。

どうなる令和4年度

③「青山剛昌ふるさと館」は、事業費28億円のうち、地方債借入25億2000万円。「道の駅北条公園」は、事業費14億5000万円のうち、地方債借入9億9000万円、国交付金1億9000万円、基金取崩し8300万円。

④それぞれ令和3年度で10・4割、64・8割と、減少傾向にある。令和4年度決算が確定次第、今後の見通しを算定する。

# 上昇分を価格に転嫁は

町長 ブランド力の向上を



さい お ともひろ 齊尾 智弘

**齊尾** 長芋集出荷貯蔵所が新たに稼働した。衛生管理を徹底した洗浄設備や、大容量の予冷庫を備えた施設となり、利用料が上がった。

①これらの利用料の値上がりをごのようになっているか。

②経費上昇分を農産物価格に転嫁して販売する仕組み作りが必要では。



積み上がる長芋 積み上がる経費

## 町長

①各生産部やJA等の関係者が、施設改修、将来の施設管理の在り方等の検討を重ねられ、生産者のみなさんの意思決定をもとに行われたもの。

②経費を価格に転嫁するためには、ブランド力を高める仕組みづくりが必要。そのためには、北条町の農産物が日本一として市場・消費者に認識していただくことが重要。関係機関と一丸となり、各農作物の一層の収量アップ、品質向上に取り組み。

## 不登校対策

# スペシヤルサポートルーム

教育長 学校とともに検討

## 齊尾

文科省の調べでは2021年度の不登校の小中高生は過去最多となった。本町も増加しているが、今後の取り組みについて、以下の点を伺う。

①不登校の子どもを支援する「保護者の会」の設置は。

②学校に行きづらくなった児童生徒が、落ち着いて勉強できるスペシヤルサポートルームの設置を。

## 教育長

①現状では、保護者は、保護者同士が悩みや情報を共有し合うような場は設けていない。会の設置を希望されるのであれば、協力や連携は行う。近隣市町の保護者会を紹介することも可能。

②相談室や保健室などで受け入れを行う「別室登校」の環境は整っている。民間のフリースクールもあり、学校以外の居場所の選択肢も確保されている。

スペシヤルサポートルームについて、学校とともに検討したい。



増える保健室登校

## 他の質問

▼脱炭素ロードマップについて

# 町のホームページ掲載基準は

町長 各課が伝えたいもの

## 秋山

①イベントカレンダー  
②「プラン・ビジョン」の並びを同じにし、会議録などの掲載順序を統一できないか。

③広報北条に掲載される公営企業会計の決算情報を、町民に分かりやすくする工夫はされたのか。

## 町長

①各カテゴリーに入らない行事が「全ての行事」に掲載されている。基準はないが、各課が伝えたいものを掲載している。

②見やすさと関連性を考えながら統一性を持たせたい。掲載順序は新しいものを上に追加する。

③限られた紙面でこれ以上詳しく表示することはできない。ホームページで見てもいい。

5.19 08:00 77%

届け出など電子申請ができます

各課の業務内容	イベントカレンダー
ふるさと納税	名探偵コナンに会えるまち動画
空き家情報バンク	広報北条
プラン・ビジョン	委員会・審議会
北条砂丘風力発電所	町の条例・規則
町放送の内容	北条町公式SNS

人の動き(2023年7月1日現在)

●総人口 14,428人 ●世帯数 5,505世帯  
●男 6,934人 ●女 7,494人 ●面積 56.94平方キロメートル  
詳細については 北条町自治会別人口

スマホでもどうぞ

# 停電リスクに責任とれるか

町長 町の責任はない



さかもと かつとし  
阪本 和俊

## 阪本

①鳥取県の電気料金は、大手電力会社より少し安い程度と報道で知った。住民に説明すべき。

②北栄町が呼びかけ起ち上げた「鳥取みらい電力」だが、自然災害などの停電リスク等に責任がとれるか。

③中国電力の赤字を受益者が補うのか。

## 町長

①事業を開始する際に



# 推進は慎重に

町長 取捨選択し進める



ながはら しろ二  
長谷川 昭二

## 長谷川

DXの推進について。

①デジタル技術には利便性と危険性の両面がある。国の進めるままに推進することには慎重であるべき。

②現実の課題を検討しデジタル化を進めるべき。

③デジタル技術を使えない人がサービスから取り残されないように、対応する職員の確保を。

## 町長

①政府の進めるDXをそのまま受け入れる考えはない。真に充てるべきものに資源を集中させるために取捨選択を行う。デジタル化にメリットがあるものは、町民の利益を損なわないよう対応が必要。

②職員がより人と向き合うサービスができるようにすることで解決する。しっかりと対応できるよう職員を配置する。



町長室でのDX

## 健康保険証の廃止

# 中止要請を

町長 国に検証と対応を求めたい

## 長谷川

マイナンバーカードを取得しない場合、医療機関の窓口で健康保険証の資格確認が出来なくなり、一旦窓口で全額支払いとなる。

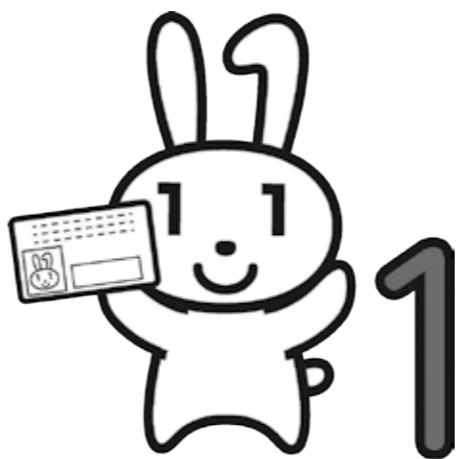
やむを得ない場合に限り、請求すれば資格確認書を交付するとしているが、サラリーマンなどは交付対象にならない可能性も指摘されている。

この問題での町の対応と健康保険証を廃止しないよう政府に要請を。

## 町長

サラリーマンへの「資格確認書」の交付は、まだ調整中であり、分らないので、しっかりと対応したい。廃止の中止は難しいが、国に検証と対応方法を働きかけたい。

制度が変わったことで医療を受けられないという事は、あつてはならないので、しっかりと対応したい。廃止の中止は難しいが、国に検証と対応方法を働きかけたい。



マイナちゃん

# 何億もの投資は問題

青山剛昌ふるさと館の新築移転

町長 町民の理解を得たい

## 阪本

①過疎債を中心に取り組めば、町の負担は3分の1の10億円で済むとの考え方で間違いないか。

②原画は、借り受けたもので町に寄付されたものではない。借り物の保管のために町が何億円も投資することは問題ではないかという声を聞くが、町長の耳に届いているか。

③今までの費用と今後の計画を示してもらわなければ、町民はすごく不安になっている。

## 町長

①中期財政見通しでは、事業費28億円の内、地方債借入金25億2000万円を予定している。

②届いていない。

③いろんな所で示していきたい。金額等決定次第議会と町民に説明し、理解を得ていきたい。



移転計画が進む「青山剛昌ふるさと館」

## 子育て支援

# 無償化や補助は

町長 継続できるのかを慎重に



かわもと ふみや  
河本 文哉



すくすく育てね

**町長** 予算の確保を現時点だけでなく、将来的にも

**河本** 子育て支援を充実させる自治体も増えている。経済サポートとして医療費、学校給食、保育料などの無償化や補助を実現させるタイミングではないか。

継続できるのかを慎重に考えなければならぬ。また、経済的支援だけでなく、現在実施している保育事業などを充実していくことも必要。18歳以下の子どもの医療費の無償化は県と共に取り組んでいく。学校給食、保育料の無償化は考えていない。今後も国や県の動きも踏まえながら考えていく。

## 新・巨大風車の建設

# 根拠なき「賛成」の撤回を

町長 今は撤回しない



あぶらひ ともや  
油本 朋也



風の動きはどっち

**油本** 風力発電は、脱炭素社会への手段の一つに過ぎない。町民の関心が低い民間の巨大風車の建設に対し、昨年町長が一方的に宣言した、客観的な根拠を伴わない「賛成」を撤回すべきでは。国・県の意見や事業者から納得できる具体的なかつ合理的なメリットとリスクが明確に示され、住民と意識が共有できるまで、事態を静観すべきでは。

**町長** 風力発電だけが「賛成」と言ったのではない。風力であれ太陽光であれ、再生可能エネルギー事業者の参入は賛成という意味だ。民間事業者を幅広く町に迎え入れるのが、私の役目である。町にとって有益か否かは、その後で判断する。今後の環境影響評価の過程で町の意見を出し、その結果反対なら当然反対と言つ。今は撤回しない。

# 追跡 あの質問はどうなった？

【令和4年12月定例会】

## 「B&G海洋センターの看板」

**問** 【野田議員】  
▶町のランドマークなのに場所がわかりづらい。利用者によく見える看板に。

**答** 【前田生涯学習課長】  
▶以前は施設名の表示がなかったが、お客様にわかりやすい看板にしたい。

**住民** 「よーなったなあ〜。」



令和5年3月7日 完成

## 教員の働き方改革

# 労働環境の見直しを

教育長 意識改革を進めている



おくだ のぶゆき  
奥田 伸行

**奥田** 教育現場で問題になっている教員の長時間労働の実態と解決策について、以下の点を伺つ。  
①本町の小・中学校の教職員の、時間外労働の現状は。  
②労働環境の改善、業務効率化について、実施していること、検討していることは。  
③単なる習慣となつて

いる業務を見直し、教員には教員でしか出来ないことをやるべきでは。

**教育長** ① 昨年度の1人当たりの月平均の時間外労働は、小学校で43・1時間。中学校では30・9時間である。  
② 教育委員会で「学校業務改善プラン」を策定し、時間外労働の削減目標を定め、現状の見直しに取り組んでいる。  
③ 子どもたちへの効果を見なが



部活動の様子

ら、減少に向け積極的に取り組むよう意識改革を進めている。



# 我がまちの宝



バス通学の小学生

(西高尾)



(左から)増田悠杏さん 6年生、杉谷和楓さん 2年生、長谷川楓果さん 3年生、増田大吾さん 3年生(後)、井上晴翔さん 1年生(前)、増田雄真さん 4年生、杉谷花奈さん 5年生、増田壮吾さん 5年生

やまね さだお 山根 定雄さん (72歳)

(北条島)



この頃、よく昔の夢を見るようになった。駅伝で襷が近づいているのに、準備ができてなく慌ててる自分の姿だ。これまで走った総距離は18万キロを超える。地球～月まで半分来た。死ぬまでに20万キロ走れることが夢だ。

## 知っとななる?こんな北栄

### ゆらはんそうあと 由良藩倉跡

1719年(享保4年)に完成した由良藩倉には、近隣の村々から約8000石の年貢米が納められ、因幡・伯耆両国の中では鳥取・米子・橋津について4番目に多い量でした。

ここから小舟で沖合で待つ藩の御用船に積み替えられ、大坂(現大阪市)の鳥取藩蔵屋敷に運ばれました。この米の積み出しはかなり大規模な行事で、この風景を見物する人たちが川岸がいっぱいになったと伝えられています。

この藩倉によって小さな集落であった由良に人が集まりはじめ、商業地・宿場町として栄えていきました。



御用船のイカリ(レプリカ)

### 編集後記

議会の慣例により、10月で今回の編集グループは解散します。

ユーモアとウィットを交え、エッジの効いたワードを駆使し、読者の好奇心に訴える広報誌を目指したつもりです。少しでも議会を身近に感じて頂けたらでしょうか。

思ったよりタフな2年間でしたが、皆様のご理解やご協力により、充実した時を経験させて頂き感謝申し上げます。

そして何よりあなた。小誌の最後のこんなところまでご愛読いただき、ありがとうございます。 「議会だより」はまだ続く予定です。が、ひとまず、さよならします。(朋)

#### 発行責任者

議長 津川 俊仁

編集 広報広聴常任委員会

委員長 油本 朋也

副委員長 中山 功一

委員 河本 文哉

委員 荻原美百合

委員 野田 秀樹

委員 長谷川昭一

### DATA

人口14,416人(男6,930人・女7,486人)・世帯数5,505世帯(令和5年8月1日現在)※外国人含